

## Zone C コミュニティ（オンライン開催）

持続可能なコミュニティをコーディネートする

つどい、つながり、新しい価値をつむぐ

Zone C では、持続可能なコミュニティをコーディネートするというテーマで、地域の学習活動を支える公民館主事の方、地域の活性化に取り組む地域の方、そして地域と協働しながら教育活動を展開する教育関係者の方などが集いながら、シンポジウム等で対話を通じ、長く探究を続けてきました。

前回までの話し合いのなかで、高齢化、過疎、少子化、地域の担い手不足など現代社会の様々な課題に対し、既存の方法では地域で起きている深刻な問題の解決に結びつかないという現実に向き合い、新たなアプローチを模索することの必要性を確認してきました。また、私たちはコロナ禍において、持続可能なコミュニティをコーディネートすることの大切さや困難さに改めて直面してきました。そうした状況のなかで、若者や外部の視点を取り入れ地域を活性化させていこうという動きが前回報告され、新たな光も見えてきました。

例えば、学校現場においては、地域における課題解決に向けて児童・生徒が主体的に活動をし、学校と地域が一体となって展開する取り組みも進められています。また、人口が減少している地区に異なる視点を持った人たちが入り、その人たちをとりまくネットワークや取り組みが、地域において新たな価値や営みを生み出したりしています。地域をなんとか活性化したいという願いをもちつつ、自分たちが楽しみながら主体的に活動することで、新たな渦を巻き起こしつつあります。

Zone C では、今回もこうした実践者自身が楽しみながらも、地域を活性化する取り組みをされている方々にご報告をいただきたいと考えております。私たち自身が、こうした取り組みを共有し、つどい、つながり、新たな価値をつむいでいくことを通して、いかに持続可能なコミュニティをコーディネートすることが出来るのか、それぞれの活動も振り返りながら対話を楽しみつつ探っていきたいと思えます。

14：00～14：30 接続

14：30～14：40 主旨説明

14：40～16：05 Session I

「島しょへき地校からの挑戦状」

話題提供：石井謙次 氏（八丈町立大賀郷中学校長）

コーディネーター：大橋巖・半原芳子（福井大学連合教職大学院）

14：40～15：15 実践報告と質疑応答

15：15～15：45 小グループでの話し合い

15：45～15：55 休憩

15：55～16：05 全体共有

16：05～17：15 Session II

「頼る力と頼られる力」

話題提供：七島貴幸 氏 (FutureLab 大人代表)

コーディネーター：永谷彰啓・水野幸郎 (福井大学連合教職大学院)

16：05～16：40 実践報告と質疑応答

16：40～17：05 小グループでの話し合い

17：05～17：15 休憩

17：15～17：40 全体セッションーふり返りと展望ー

全体ファシリテーター：富永良史 (福井大学連合教職大学院)

※時間は目安です